【表紙】

|  |
| --- |
| 研究課題名： |
| 研究代表者所属（大学の場合は学部・研究所名等を略さずに記入）・氏名（役職不要） |
| 国際会議発表（会議名，登壇者、発表題目，発表区分（招待、口頭、ポスター、等），受賞（獲得した場合））  ・  ・ |
| 国内学会発表（会議名，登壇者、発表題目，発表区分（招待、口頭、ポスター、等），受賞（獲得した場合））  ・  ・ |
| 発表論文（著者は第1著者のみ記載、未出版の場合，受理，投稿中の区分を記載）  ・  ・ |
| 共同研究に関連して本年度内に学位を取得した学生の人数（本年度内取得見込も含む）  修士　　名　・　博士　　名 |
| 共同研究に関連して獲得した競争的資金  ・  ・ |
| 関係するユニット（複数選択可）  1.メタ階層ダイナミクス　2.構造形成・持続性　3.位相空間乱流　4.プラズマ量子プロセス　5.プラズマ・複相間輸送　6.可知化センシング　7.プラズマ装置学　8.複合大域シミュレーション　9.超高流束協奏材料　10.超伝導・低温工学 |
| その他の成果（発明，社会貢献，新たな共同研究の開始）  ・  ・ |
| 共同研究への提案・要望 |

表紙記載にあたっての注意事項

・核融合研究共同研究（一般共同研究）の「研究会」は上表中「国際会議発表」以降の記載は不要です。

・表中の発表成果等は、本共同研究に関係する本年度発表分だけを記載してください。

・成果の概要は次ページ以降に、フォーマットに従って作成してください。

【成果の概要】

高性能プラズマの研究

核融合大学大学院プラズマ研究科・土岐太郎

ここから本文を書く

【注意】

１）冒頭の著者名は研究代表者のみで研究協力者は書かないでください。

２）学会発表や発表論文等の情報は本文に書かないでください。

３）ページ数は、

・一般共同研究：　１ページ以上（「ネットワーク型」は３ページ以上、「研究会」は４ページ以上）

・双方向型共同研究：　１～３ページ

・原型炉研究開発共同研究：　３ページ程度

・核融合開発共同研究：　１ページ以上

です。

４）図や表を入れても結構です。